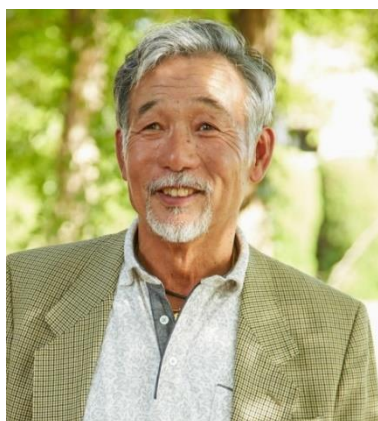


# 第30回 公開講演会

講師 成瀬 猛 元 JICA パレスチナ事務所長

元麗澤大学外国語学部国際交流・国際協力専攻専任教授、現立命館大学客員教授

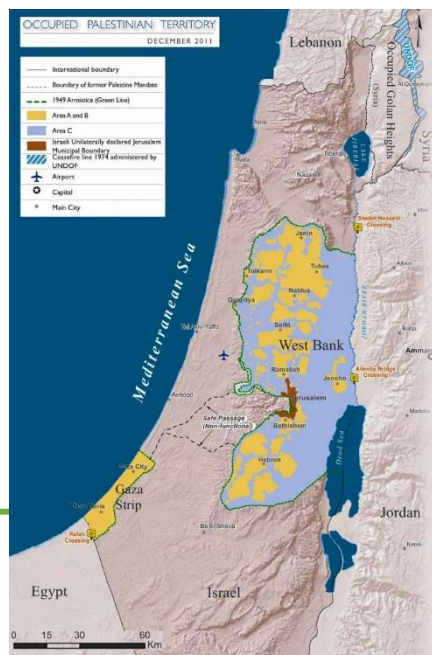
演題 パレスチナ問題の経緯と今後の展望・日本の和平促進協力



講師



講師とパレスチナ自治政府のガザ治安部隊



パレスチナ領域

2023年10月7日に起こったハマスによるイスラエル襲撃事件以来、この問題が日々のニュースで取り上げられない日がない位に関心度が高まっている。世界中でも、親イスラエルと親パレスチナ／反イスラエルと反パレスチナ感情が高まり、街頭での大きなデモが起こっている。まさに分断の世界を象徴するかの様な事件である。

しかしながら、日本のメディアでの取り上げられ方は、あたかも事件の発端が今年の10月7日であるかの様な報道ぶりが多かった為に、日本人の多くの視聴者は、過去に起きた航空機ハイジャック事件、ミュンヘンオリンピック事件、日本赤軍によるイスラエルのロッド空港襲撃乱射事件等で出来上がった『パレスチナ＝ゲリラ』と云うステレオタイプの解釈に至ってしまっている気がしてならない（最近、NHKなどは割と中立的な報道内容が多くなっているが）。

講演内容では、パレスチナ問題の起源、歴史、国際社会の関与、今後の展望と日本の役割等について話をさせて頂きたいと考えている。

日時：2024年 **5月12日(日)** 13:30～15:00

会場：浦安市国際センター研修室

(新浦安駅前プラザマーレ 2階) 右図参照

公開講演会につき入場無料 直接会場にお越しください

アクセス：JR「新浦安駅」東口改札から徒歩約1分



[プラザマーレのHP引用]

主催 千葉県 JICA シニアボランティアの会 お問い合わせ Email: [chibajicasv02@gmail.com](mailto:chibajicasv02@gmail.com)

共催 JICA 東京、浦安市国際センター

後援 千葉県、浦安市